

令和元年10月16日(水)実施

日永小学校『土鍋を使った炊き出し訓練』進行表

- 支援者集合時間 午前 8時00分 会場：体育館
- 実施学年・構成： 4年生 112名 15班 (8～7人) 父兄も1班5名参加
- 体験時間： 1～2時限目 (8:45～10:30) 105分間、休憩なし
* 4学年担任 水谷先生、斎藤先生、松谷先生 水谷先生の挨拶

① 開催挨拶と注意事項 (中央集合) **8:45～ 8:50(5分)**

② 班別作業 (炊き出し下準備) **8:50～ 9:05(15分)**

各班防災C担当

- ・土鍋・ガスコンロ・ガスボンベ・米・水・計量カップを準備
- ・土鍋に米・水を適量入れる — 水加減(4:5)を体験する
- ・炊き出し説明 — 災害時、電気・水道・ガスが一切使えない状況をイメージする
防災倉庫にあるものを活用して、自分たちでご飯を炊く訓練
水が使えないため、米は研がずに使う。

③ 中央に集合・地震学習 (浸し時間) **9:05～ 9:30(25分)**

- ・地震・津波と緊急地震速報について映像で学ぶ

④ 班別作業 (炊き出し) **9:30～ 9:50(20分)**

各班防災C担当

- ・ガスコンロに点火して炊き方を説明 — 水道が使えない状況をイメージする
- ・初めチョロチョロ中パッパ(中火→強火→止→蒸らし) — 火加減を体験する
(初めは中火→湯気が出初めたら強火→湯気が弱まり焦げる匂いがし出したら止める)
- ・しゃもじ・軍手・紙小皿・ラップを準備するが、汚れていたらどうするか工夫する
- ・箸もフォークも無かったらどうするか工夫する

⑤ クイズ実施 (中央集合・蒸らし時間) **9:50～10:05(15分)**

⑥ 試食と後片づけ (土鍋洗浄返還含む) **10:05～10:25(25分)**

- ・ご飯は持ち帰りなしのため食べること。終了後、土鍋の洗浄は生徒が実施する。

⑦ 終わりのあいさつ (水谷先生) **10:25～10:30**

※ 学校側で準備するもの—長机15+1・倉庫机4・スクリーン・マイク2本・電気延長コード

※ 準備は 父兄は各班3～5名 地域の応援はなし

※ 乗用車は、どこに置きますか 体育館前校舎側の広場

※ 参加者：